

第10章

マルチメディアを楽しむ

10.1 カメラを使う

10.2 カメラアルバム

10.3 画像とビデオを使う

10.4 Windows Media Player Mobile を使う

10.5 オーディオプレーヤー

10.6 オーディオブースター

10.1 カメラを使う

本機に内蔵されたカメラを使って、写真や音声付きビデオクリップを撮影することができます。

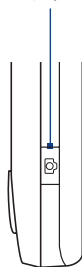
カメラ画面を開く

- 本機のカメラボタンを押します。
- **【スタート】** > **【プログラム】** > **【カメラ】** をタップします。

カメラを終了する

- 終了アイコン () をタップします。

カメラボタン

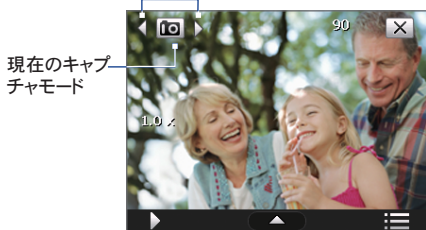


キャプチャモード

本機のカメラを使い、さまざまなモードで画像やビデオクリップを撮影することができます。既定のキャプチャモードは**フォト**に設定されています。画面左上には現在のキャプチャモードが表示されます。次のいずれかの方法で、他のモードに切り替えることができます。

キャプチャモードを切り替える

タップしてキャプチャモードを切り替えます。



ナビゲーションコントロールの上下ボタンを押してキャプチャモードを切り替えることもできます。

このカメラでは、以下のキャプチャモードが使用できます。

アイコン キャプチャモード



フォト：標準の静止画像を撮影します。



ビデオ：ビデオクリップを音声付き／音声無しで撮影します。



MMS ビデオ：MMS で送信するビデオクリップを撮影します。



連絡先ピクチャ：静止画像を撮影し、この画像をすぐに連絡先のフォト ID として使用できます。



ピクチャのテーマ：静止画像を撮影し、フレームに挿入します。



パノラマ：同じ方向で連続した静止画像を複数撮影し、これらをつなぎ合わせて風景のパノラマビューを作成します。



スポーツ：連続した静止画像（3、5、7、10 枚）を自動撮影します。



連写：本機のカメラボタンまたは Enter ボタンを押している間（最長 30 秒間）、静止画像を連続撮影します。

対応ファイル形式

上記のキャプチャモードでは、次の画像形式で撮影できます。

キャプチャタイプ	形式
静止画像/連絡先ピクチャ /ピクチャのテーマ/パノラ マ/スポーツ/連写	JPEG
ビデオ/MMSビデオ	MPEG-4 (mp4)、H.263(3gp)

カメラの操作

写真を撮影する

- カメラボタンまたはEnterボタンを押し、写真や連絡先ピクチャを撮影します。
- ピクチャのテーマやパノラマ用写真を撮影するときは、1回ずつカメラボタンまたはEnterボタンを押しします。
- スポーツモードで連続撮影をする場合は、カメラボタンまたはEnterボタンを短く押し、被写体に合わせてカメラを動かします。
- 連写モードで撮影する場合は、カメラボタンまたはEnterボタンを長押しします。



ビデオを撮影する

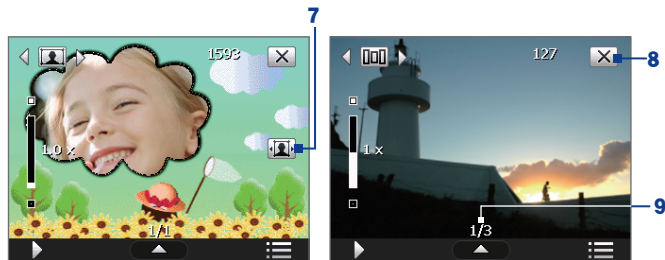
カメラボタンまたはEnterボタンを押してビデオ録画を開始します。もう一度押すと録画を停止します。

画面上のボタンとアイコン




- 1 モード切り替え:** 画面の左/右の矢印 (◀ / ▶) をタップすると、キャプチャモードを切り替えることができます。
- 2 残り枚数/時間表示:** フォト、連絡先ピクチャ、ピクチャのテーマ、パノラマ、スポーツ、連写モードでは、現在の設定で撮影可能な残り枚数を提示します。ビデオモードでは、録画可能な残り時間を提示します。ビデオ録画中は、ここに録画経過時間が表示されます。

- 3 **ズーム**:   をタップしてズーム倍率を切り替えます。キャプチャモードや解像度によって選択できる倍率が異なったり、ズームが行えない場合があります。
- 4 **アルバム**: カメラアルバムで写真やビデオを表示します。
- 5 **メニュー**: カメラ設定画面を開きます。
- 6 **録画インジケータ**: ビデオ録画実行中は赤いインジケータが点滅します。



ピクチャのテーマモード

- 7 **テンプレートセレクトアイコン**: ピクチャのテーマモードでタップすると、テンプレートを選ぶことができます。
- 8 **終了**: 終了アイコン () をタップするとカメラプログラムを終了します。
- 9 **進捗インジケータ**: ピクチャのテーマ、パノラマ、スポーツ、連写モードで、連続撮影の合計枚数を示します。

クイック設定パネル

クイック設定パネルを使用して、すばやくカメラ設定を行うことができます。画面をタップしてパネルの表示/非表示を切り替えます。

注意 表示される設定項目は、キャプチャモードによって異なります。



- 1 解像度:** 解像度アイコン (/ / / /) は現在の解像度を示します。タップして別の解像度に切り替えます。
- 2 ストレージ:** 撮影した写真やビデオクリップを本機のメモリ () に保存するか、microSDカード () に保存するかを決定します。
- 3 カメラ:** カメラアイコン (/ /) は現在のカメラモードを示します。タップすると、カメラを切り替えます。
- 4 セルフタイマー:** 写真または連絡先ピクチャを撮影する際、セルフタイマーを2秒、10秒、またはオフに設定することができます。この状態で Enter ボタンまたはカメラボタンを押すと、カウントダウンを始め、設定時間 (2秒または10秒) が経過した後にシャッターが切れます。
- 5 明るさ:** マイナス/プラスアイコン (/) をタップすると、明るさのレベルを上げたり、下げたりできます。
- 6 ホワイトバランス:** ホワイトバランスを調整します。オート ()、太陽光 ()、夜景 ()、白熱灯 ()、蛍光灯 () から選択します。

ズーム

カメラで静止画像やビデオクリップをキャプチャするとき、被写体をより大きく撮るためにズームインしたり、またはより広い範囲を撮るためにズームアウトすることができます。

ズームインする

ナビゲーションコントロールの右ボタンを押すか、倍率インジケータの上にあるアイコンをタップします。

ズームアウトする

ナビゲーションコントロールの左ボタンを押すか、倍率インジケータの下にあるアイコンをタップします。

画像やビデオクリップ撮影時のズーム範囲はキャプチャモードやキャプチャサイズにより異なります。下表を参照してください。

キャプチャモード	キャプチャサイズ設定	ズーム範囲
フォト	2M (1600 × 1200)	ズーム使用不可
	1M (1280 × 1024)	1.0x ~ 2.0x
	L (640 × 480)	1.0x ~ 2.0x
	M (320 × 240)	1.0x ~ 4.0x
	S (160 × 120)	1.0x ~ 8.0x
ビデオ	CIF (352 × 288)	1x、2x
	L (320 × 240)	1x、2x
	M (176 × 144)	1x、2x
	S (128 × 96)	1x、2x
MMS ビデオ	M (176 × 144)	1x、2x
	S (128 × 96)	1x、2x
連絡先ピクチャ	L (640 × 480)	1.0x ~ 2.0x
	M (320 × 240)	1.0x ~ 4.0x
ピクチャのテーマ	テンプレートによる	使用するテンプレートのサイズによる

キャプチャモード	キャプチャサイズ設定	ズーム範囲
パノラマ	L (640 x 480)	1x、2x
	M (320 x 240)	1x、2x、4x
スポーツ	L (640 x 480)	1x、2x
	M (320 x 240)	1x、2x、4x
連写	L (640 x 480)	1x、2x
	M (320 x 240)	1x、2x、4x


レビュー画面





静止画像やビデオクリップを撮影した後、撮影した写真やビデオを**レビュー画面**で確認できます。

レビュー画面の下にあるアイコンをタップすると、キャプチャした画像やビデオを削除したり、メールで送信したり、その他の操作を行うこともできます。


アイコン	機能
戻る	タップするとカメラ画面に戻ります。
削除	タップするとキャプチャした画像やビデオを削除します。
送信	タップするとメールで送信します。
表示	タップすると、カメラアルバムで画像を表示したり、Windows Media Player Mobile でビデオを再生したりします。
連絡先に割り当てる	タップすると、写真を選択した連絡先に割り当てます(キャプチャモードが連絡先ピクチャのときのみ表示されます)。

アイコン	機能
 参照	スポーツまたは連写モードで写真を撮影した後、連続写真の合計枚数がレビュー画面の右上に表示されます。上/下矢印をタップすると、連続写真を表示できます。

レビュー画面の表示時間を変更する

1.  をタップしてカメラ設定画面を開きます。
2. カメラ設定画面で**【詳細設定】**タブ  をタップします。詳細設定メニューが表示されます。
3. **【レビュー時間】** をタップし、撮影後、レビュー画面に写真を表示する時間を選択します。

カメラ設定画面

キャプチャモードで静止画像またはビデオクリップをキャプチャする場合、**メニューアイコン** () をタップすると、カメラ設定画面を開くことができます。カメラ設定画面では、キャプチャ設定を変更することができます。

使用可能なメニューやオプションは、キャプチャモードにより異なります。

画面上をタップしたり、ナビゲーションコントロールボタンを押してもカメラ設定画面を操作できます。

撮影設定タブ

表示される項目はキャプチャモードによって異なります。

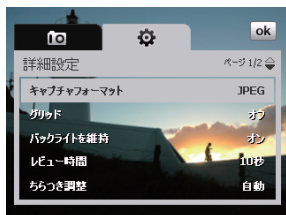


フォトモードのカメラ設定画面

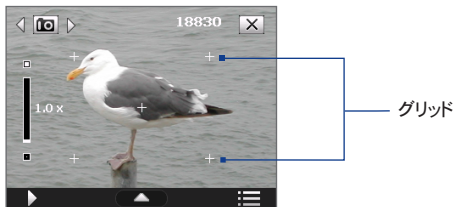
- **効果**：グレースケール、セピアなど、写真やビデオクリップに特殊効果を適用することができます。
- **タイムスタンプ**（フォト、スポーツ、連写モード）：撮影日時を入れるかどうかを選択します。
- **テンプレート**（ピクチャのテーマモードのみ）：テンプレートを選択します。
- **撮影間隔**（スポーツ、連写モード）：撮影間隔を選択します。速くになると最も短い撮影間隔で連続撮影します。
- **連写回数**（スポーツモードのみ）：連写する写真の枚数を選択します。
- **方向**（パノラマモードのみ）：パノラマモードで画像をつなぎ合わせる方向を選択します。
- **連結枚数**（パノラマモードのみ）：パノラマでつなぎ合わせる写真の枚数を選択します。
- **画質**：すべての静止画像に対し、JPEG 画質を選択します。ベーシック、ノーマル、ファイン、スーパーファインのいずれかを選択します。
- **測光モード**：測光モードを選択すると、最適な露出を計算するため、カメラが画像の中央のみで測光するか、または画像全体で測光するかを決定することができます。中心エリアを選択すると画像の中央で測光し、平均を選択すると画像全体で測光します。
- **ストレージ**：ファイルを保存する場所を選択します。メインメモリまたはmicroSDカードに保存できます。

詳細設定タブ

表示される項目はキャプチャモードによって異なります。

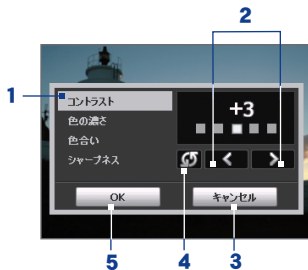


- **キャプチャフォーマット**: 任意のファイル形式を選択します。
- **グリッド** (フォトモードのみ): カメラ画面でグリッドを表示するかどうかを設定します。グリッドを表示しておく、構図を作るときに便利です。



- **バックライトを維持**: カメラ使用中にバックライトを使用するかどうかを設定します。カメラ使用時は、カメラのバックライト設定が通常時のバックライト設定よりも優先されます。
- **レビュー時間**: 写真やビデオを撮影後、自動的に保存してカメラ画面に戻る前に、写真やビデオをプレビューする時間を設定します。時間制限を設定したくない場合は、**【無限】**を選択します。撮影後すぐにカメラ画面に戻る場合は、**【レビューしない】**を選択します。
- **ちらつき調整**: 室内で撮影する場合、カメラ画面の縦スキャンと蛍光灯の点滅周波数との間で不整合が生じ、カメラ画面がちらつくことがあります。ちらつきを軽減するには、ちらつき調整を**【自動】**に設定するか、または本機をご利用になっている地域の正しい周波数 (**50Hz** または **60Hz**) に設定してください。
- **音声録音**: ビデオクリップを音声と一緒に録画する場合は**【オン】**を選択します。既定ではオンになっています。**【オフ】**を選択してビデオ撮影を行うと、音声は録音されません。
- **保存ファイル名**: キャプチャした画像やビデオクリップの名前の付け方を指定します。**【デフォルト】**が選択されていると、キャプチャされたファイルは IMAGE または VIDEO という名前と数字の組み合わせで表示されます (例: IMAGE_001.jpg)。現在の**日付**または**日付/時刻**をプレフィックスとしてファイルを表示することもできます。

- **カウンター**: 既定では、新しくキャプチャされた画像やビデオファイルはプレフィックスと001、002などの番号で表示されるようになっていきます。この番号を“001”にリセットするには、**【リセット】**をタップします。
- **記録制限**: 録画可能な最長時間または最大ファイルサイズを指定します。
- **テーマフォルダ** (ピクチャのテーマモードのみ): 既定では、テンプレートは本機**メインメモリ**の ¥My Documents¥Templates フォルダに保存されています。ファイル エクスプローラなどを使ってmicroSDカードにテンプレートを転送してある場合は、このオプションを**【メイン+カード】**に設定し、メインメモリとmicroSDカードの両方からテンプレートを読み取れるようにします。
- **イメージプロパティ**: このオプションは、**コントラスト、色の濃さ、色合い、シャープネス**などカメラの表示設定を調整します。



- 1 サブメニューで調整するプロパティを1つタップします。
 - 2 値を上げる/下げるには、左右のアイコンをタップするか、またはナビゲーションコントロールの上/下ボタンを押します。背景のライブカメラ画面が変更後の効果を示すように表示されます。
 - 3 変更を適用したり、保存したりせずに、サブメニューを閉じます。
 - 4 すべてのプロパティをリセットし、既定値に戻します。
 - 5 設定を保存し、サブメニューを閉じます。
- **通知を表示** (連絡先ピクチャモードのみ): 撮影した画像を連絡先に設定することを確認するメッセージを表示するかどうかを設定します。
 - **ヘルプ**: カメラのヘルプを表示します。
 - **バージョン情報**: カメラのバージョン情報を表示します。


10.2 カメラアルバム

カメラで撮影した写真やビデオクリップは、「カメラアルバム」で見ることができます。カメラアルバムでは、画像の回転やスライドショー表示、連絡先の画像登録などを行うことができます

注意 ファイルによってはカメラアルバム表示できない場合があります。対応しているファイル形式については、「対応ファイル形式」(P.197)をご覧ください。

カメラアルバムを開く

以下のいずれかの手順でカメラアルバムを開きます。

- ・ **[スタート]** > **[プログラム]** > **[カメラアルバム]** をタップします。
- ・ Touch Cubeで **[フォト]** または **[ビデオ]** をタップします。
- ・ カメラ起動中に  をタップします。キャブチャモードによって、フォトまたはビデオのいずれかのカメラアルバムが表示されます。ビデオアルバムを表示するには、キャブチャモードをビデオまたはMMSビデオモードに切り替えます。

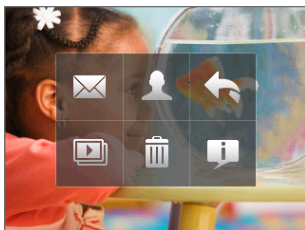








ヒント フォトまたはビデオアルバムが1画面に表示しきれない場合は、タッチスクリーンを指またはスタイラスペンで上下方向にスライドして表示することができます。

フォトアルバムの見かた

フォトアルバムでサムネイル画像をタップすると、その静止画を全画面表示します。全画面表示画面では、画像の拡大／縮小表示や回転などの操作を行うことができます

全画面表示中に画像をタップすると、以下のポップアップメニューが表示されます。

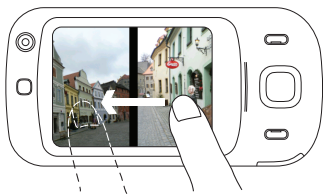


アイコン	機能	アイコン	機能
	画像が添付されたメールを作成します。		スライドショーを開始します。
	表示中の画像を連絡先に登録します。		表示中の画像を削除します。
	フォトアルバム画面に戻ります。		全画面表示中に操作できるジェスチャー操作のヘルプ表示を表示します。

次の画像を表示する

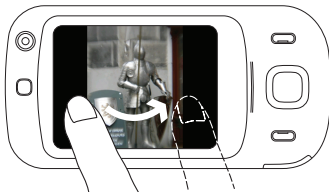
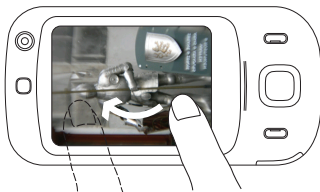
次画像を表示するには、タッチスクリーンを指またはスタイラスペンで左方向へスライドします。

前画像を表示するには、タッチスクリーンを指またはスタイラスペンで右方向へスライドします。



画像を90度回転する

1. 回転する画像を表示します。
2. タッチスクリーンを指またはスタイラスペンで右回りはまたは左回りに半回転させます。

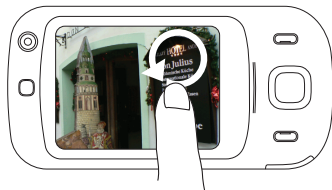
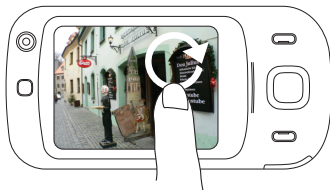


右回りに90度回転するには、指またはスタイラスペンで右回りに半回転させます。

左回りに90度回転するには、指またはスタイラスペンで左回りに半回転させます。

画像をズームイン(拡大)／ズームアウト(縮小)する

タッチスクリーンを指またはスタイラスペンで右へ1回転または左へ1回転させます。



ズームインしたい部分を指またはスタイラスペンで右回りに1回転させます。

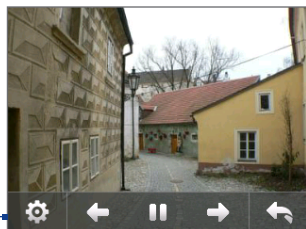
ズームアウトするには、指またはスタイラスペンで左回りに1回転させます。

- ヒント**
- ズームインした画像を全画面表示に戻すには、タッチスクリーンを連続タップします。
 - ズームインした画像をタップしたままにしていた指またはスタイラスペンを離すと、パン操作で上下左右に画像をスクロールすることができます。

画像をスライドショー表示する

フォトアルバム表示中に【スライドショー】をタップすると、スライドショーを表示します。スライドショー再生中にタップすると、コントロールボタンが表示されます。

タップすると、スライドショーオプションを表示します。スライドショーの表示方法や期間、方向を設定できます。



タップすると、カメラアルバム画面に戻ります。

タップすると、前の画像を表示できます。

タップすると、スライドショーを再生／一時停止できます。

タップすると、次の画像を表示できます。

ビデオアルバムの見かた


ビデオアルバム表示中にサムネイルをタップすると、Windows Media Playerでビデオを再生することができます。

- ヒント** Windows Media Playerでビデオファイルを選択し、【再生】をタップして再生することもできます。

カメラアルバムを終了してカメラに戻る

カメラアルバム画面で  または  をタップします。

カメラアルバムを終了する

【スタート】>【プログラム】をタップしてカメラアルバムを開いた場合は、カメラアルバム画面で  をタップします。

注意 カメラからカメラアルバムを開いた場合は、 をタップしてカメラ撮影画面に戻ります。

10.3 画像とビデオを使う

画像とビデオでは、本機に保存されている画像やビデオクリップを集め、整理し、分類することができます。

ファイルタイプ	ファイル拡張子
画像	bmp、jpg、gif、png
GIF アニメーション	gif
ビデオ	avi、wmv、mp4、3gp、3g2
オーディオ	wma

画像とビデオを表示する

【スタート】>【プログラム】>【画像とビデオ】をタップします。

メディアファイルを本機にコピーする

- PCやmicroSDカードから、本機の**マイ ピクチャ**フォルダに画像やGIFアニメーションをコピーします。
- PCやmicroSDカードから、本機の**マイ ビデオ**フォルダにビデオファイルをコピーします。

ファイルのコピーや管理についての詳細は、「8.3 ファイルをコピー/管理する」(P.170)をご覧ください。

メディアファイルを表示する

1. **[スタート]** > **[プログラム]** > **[画像とビデオ]**をタップします。
2. メディアファイルを選択し、**[表示]**または**[再生]**をタップします。

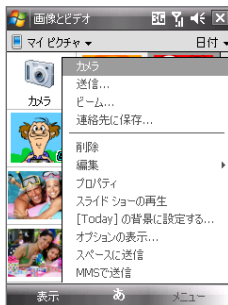
タップすると、他の階層を選択できます。



タップすると、選択中のメディアファイルを再生できます。

画像とビデオのメニューオプション

メディアファイルを選択して**【メニュー】**をタップすると、実行可能なオプション一覧が表示されます。



設定しているメールアカウントを使用して送信したり、他のデバイスにビームしたり、写真をスライドショーで表示したり、Windows Liveの自分のスペースに送信したりできます。

【オプションの表示】をタップすると、画像の設定やスライドショーの表示方法を設定できます。

注意 表示されるメニューオプションは、選択しているメディアファイルによって異なります。

表示している画像をToday画面の背景に設定するには、**【メニュー】** > **【Today】の背景に設定する**をタップします。

画像を編集する

簡単な操作で静止画ファイルの回転やトリミングが行えます。

1. 画像とビデオ画面で編集したい画像を選択し、**【表示】**をタップします。
2. **【メニュー】** > **【編集】**をタップします。
3. **【回転】**をタップして画像を回転するか、**【メニュー】**をタップして他の編集オプションを選択します。

ヒント **【回転】**をタップするたびに、時計回りに90度ずつ画像が回転します。

4. **【ok】**をタップします。

10.4 Windows Media Player Mobile を使う

Windows Media Player Mobile を使い、本機やネットワーク上のデジタルオーディオやビデオファイルを再生することができます。

Windows Media Player Mobile を起動する

[スタート] > [プログラム] > [Windows Media] をタップします。

コントロールについて

以下は Windows Media Player Mobile で使用できるコントロールボタンです。



画面とメニューについて

Windows Media Player Mobile には3つの主要画面があります。

- **再生画面**：再生コントロール（再生、一時停止、次へ、戻る、音量など）とビデオウィンドウが表示される最初の画面です。この画面の外観は、他のスキンを選ぶと変更することができます。
- **プレビュー画面**：プレビュー再生リストを表示する画面です。この再生リストには、現在再生されているファイルと次に再生されるファイルが表示されます。
- **ライブラリ画面**：オーディオファイル、ビデオファイル、再生リストなどをすばやく見つけることができる画面です。

各画面の下方から**メニュー**を開くことができます。このメニューのコマンドは、表示されている画面により異なります。メニューのコマンドに関する詳細は、本機のヘルプをご覧ください。

対応ファイル方式

対応ビデオファイル形式	ファイル拡張子
<ul style="list-style-type: none"> • Windows Media Video • MPEG4 Simple Profile • H.263 • H.264 • Motion JPEG 	wmv、asf mp4 3gp、3g2 mp4、3gp、3g2、m4v avi
対応オーディオファイル形式	ファイル拡張子
<ul style="list-style-type: none"> • Windows Media Audio • MP3 • MIDI • AMR ナローバンド • AMR ワイドバンド • AAC 	wma mp3 mid amr awb m4a

ライセンスと保護されたファイルについて

保護されたファイルを PC から本機にコピーする場合、PCのWindows Media Playerを使ってファイルを本機に同期させてください (PC から本機のデバイスにドラッグするだけではコピーできない場合があります)。同期により、保護されたファイルはライセンスとともにコピーされます。ファイルの同期に関する詳細は、PCのWindows Media Playerのヘルプをご覧ください。

注意 ファイルのプロパティでファイルの保護状態を確認することができます (【メニュー】>【プロパティ】をタップ)。

メディアファイルを本機にコピーする

最新バージョンのPCのWindows Media Playerを使い、メディアファイルを本機に同期させます。PCのWindows Media Playerを使うと、保護されたファイルはライセンスと一緒にコピーされます。

コンテンツを自動的に本機に同期する

Windows Media Playerバージョン11での操作を例に説明しています。

1. PC で Windows Media Player を起動し、本機を PC に接続します。
2. デバイセットアップウィザードでデバイス名を入力し、【完了】をクリックします。
3. 一番左のウィンドウで本機のアイコンを右クリックし、【同期の設定】を選択します。

注意 本機にmicroSDカードを挿入している場合は、microSDカードとの同期を行うこともできます。

4. 【このデバイスを自動的に同期させる】にチェックを入れます。
5. 同期させる再生リストを設定し、【完了】をクリックします。

ファイルの同期が始まります。次回、デスクトップバージョンのWindows Media Player を実行中に本機を PC に接続すると、自動的に同期が始まります。

コンテンツを手動で本機と同期およびコピーする

1. 本機と PC との間で同期設定を行っていない場合、「コンテンツを自動的に本機に同期する」の手順1~3を実行します。
2. PCでWindows Media Playerの【同期】タブをクリックします。一番左のウィンドウで再生リストまたはライブラリを選択します。

3. 中央のファイルリストから再生リストやメディアファイルを選択し、右側の同期リストにドラッグ&ドロップします。



4. 同期リスト画面の下方にある【同期の開始】をクリックします。

- 注意**
- メディアファイルを本機に同期するには、PCで Windows Media Player 11以上を使用してください。
 - PCのWindows Media Playerが本機へコピーするオーディオファイルの音質を自動設定するよう構成されている場合、オーディオファイルのコピーが速くなります。詳しくは、PCのWindows Media Playerのヘルプをご覧ください。

メディアの再生

Windows Media Player Mobile のライブラリを使って本機やmicroSDカードに保存された音楽、ビデオ、再生リストなどを再生することができます。

ライブラリを更新する

- ライブラリ画面を開くには、【メニュー】>【ライブラリ】をタップします。
- ライブラリ画面でライブラリ矢印（画面上方）をタップし、使用するメディア保存場所（メモリカードなど）を選択します。
- 自動的にWindows Media Player Mobileのライブラリが更新されます。【メニュー】>【ライブラリの更新】をタップすると手動でライブラリリストを更新することもできます。本機やカードにコピーした新しいファイルを確認できます。

本機でメディアファイルを再生する

1. ライブラリ画面を開くには、**【メニュー】** > **【ライブラリ】** をタップします。
2. カテゴリーをタップします（マイミュージック、再生リストなど）。
3. 再生するアイテム（曲、アルバム、アーティスト名など）をタップしたままにし、ポップアップメニューから **【再生】** をタップします。

- 注意**
- 本機に保存されているが、ライブラリには保存されていないファイルを再生するには、ライブラリ画面で **【メニュー】** > **【ファイルを開く】** をタップします。再生するアイテム（ファイルやフォルダなど）をタップしたままにし、ポップアップメニューから **【再生】** をタップします。
 - インターネット上のメディアファイルを再生するには、**【メニュー】** > **【ライブラリ】** をタップし、**【メニュー】** > **【URL を開く】** をタップしてURLを入力します。

再生リストを使う

再生リストとは、特定の順序でメディアファイルを再生するためのリストです。再生リストを利用すると、オーディオやビデオファイルをグループごとにまとめ、再生することができます。

PCのWindows Media Playerでメディアファイルの再生リストを作成し、本機をPCのWindows Media Playerと同期させることができます。メディアの同期については、「メディアファイルを本機にコピーする」(P.216)をご覧ください。

本機の Windows Media Player Mobile では、再生リストは再生リストカテゴリーのライブラリに保存されています。また、プレイビューと呼ばれる一時的な再生リストもあります。プレイビューには現在再生中のファイルと次に再生されるファイルが表示されます。現在のプレイビュー再生リストに名前を付けて保存すると、本機で新しい再生リストを作成することができます。

新しい再生リストを保存する

1. ライブラリ画面を開くには、**【メニュー】** > **【ライブラリ】** をタップします。
2. カテゴリーをタップします（マイミュージック、再生リストなど）。
3. メディアファイルを選択し、**【メニュー】** > **【再生待ちに追加】** をタップします。これでファイルはプレイビューリストに追加されます。

希望のメディアファイルがすべてプレイビューリストに追加されるまで、このステップを繰り返してください。

注意 同時に複数のファイルを選択することはできません。

4. メディアファイルを追加した後、**【メニュー】** > **【プレイビュー】** をタップします。
5. プレイビュー画面で **【メニュー】** > **【再生リストの保存】** をタップします。
6. 再生リスト名を入力し、**【終了】** をタップします。
7. 作成した再生リストを再生するには、ライブラリで **【再生リスト】** をタップし、任意の再生リストを選択して **【再生】** をタップします。

トラブルシューティング

Windows Media Player Mobile を使用中に問題が生じた場合は、問題解決のためのさまざまなサポートが用意されています。

詳しくは Microsoft Web サイトの Windows Media Player Mobile のトラブルシューティングページ (<http://www.microsoft.com/japan/windows/windowsmedia/player/windowsmobile/>) をご覧ください。

10.5 オーディオプレーヤー

オーディオプレーヤーは、音楽ファイルの管理と再生を行うソフトです。デバイス上にあるすべての音楽ファイルにアクセスし、曲名、アーティスト名、アルバム名などのカテゴリで整理することで、聞きたい曲を簡単に表示することができます。また、お気に入りの曲をまとめたプレイリストを作成して、ミュージックプレーヤーで再生することもできます。

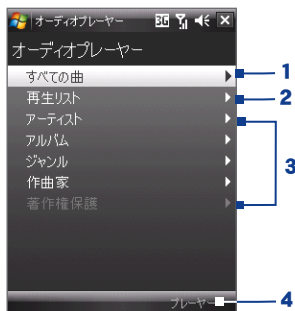
オーディオプレーヤーを起動する

[スタート] > [プログラム] > [オーディオプレーヤー]をタップします。

- 注意**
- オーディオプレーヤーは、本体メモリとmicroSDカード上にあるMP3、WMA、AAC、AAC+フォーマットの音楽ファイルを検索します。それぞれの検索対象は、以下の場所となります。
 - 本体メモリ: ¥Music
¥My Documents(すべてのサブフォルダを含む)
 - microSDカード: ¥メモリ カード(すべてのサブフォルダを含む)
 - 音楽ファイルからアーティスト名、アルバム名、ジャンルなどのメタデータが見つかった場合、自動的にカテゴリ分類が行われます。

ライブラリ

オーディオプレーヤーのライブラリ画面では、サブメニューが利用可能な項目に矢印が付きます。項目名をタップすることで、サブメニューを開くことができます。



ライブラリ：メイン画面



ライブラリ：すべての曲画面

No. 説明

- 1 ファイル名や曲名から音楽ファイルを探し出すサブメニューを開きます。
- 2 再生リストを作成、再生するサブメニューを開きます。
- 3 選択されたカテゴリーから音楽を探し出すサブメニューを開きます。
- 4 ミュージックプレーヤー画面に切り替えます。(ミュージックプレーヤーは自動的に再生を開始しないため、再生アイコンをタップする必要があります。)
- 5 現在のサブメニュー名を表示します。タップすることで上位メニューに戻ります。
- 6 オーディオプレーヤー内の音楽データベースが更新されていた場合、検索アイコンを表示します。データベースが更新されるのは、本体メモリまたはmicroSDカード上の音楽ファイルに、追加、ファイル名変更、削除があった場合です。
- 7 すべての曲画面を表示している場合、音楽ファイルのファイル名または曲名を表示します。タップまたはナビゲーションコントロールボタンを使うことで、音楽ファイルを選択し、ミュージックプレーヤーで再生することができます。
アーティスト、アルバムなどカテゴリーを表示する画面の場合、さらにサブメニューを開くことができます。タップもしくはナビゲーションコントロールボタンをお使いください。

ライブラリのメイン画面にあるカテゴリー名をタップすると、階層が複数あるサブメニューが表示されることがあります。たとえば、**[アーティスト]**をタップすると、複数のアーティスト名がリスト化されたサブメニューが表示されます。そのアーティスト名のいずれかをタップすると、さらにアルバム名がリスト化されたサブメニューが表示されます。再生する曲名を選択するまでサブメニューが表示されます。

DRM(デジタル著作権管理)で保護された音楽ファイルは、**[著作権保護]**のカテゴリーに分類されます(AAC+, MP3のみ)。ファイル情報を確認する場合は、ファイルを選択して**[メニュー]** > **[プロパティ]**をタップしてください。曲名の前に×印が表示されている音楽ファイルは、権利が無効のため再生することができません。**[削除]**をタップしてファイルを削除できます。

注意 オーディオプレーヤーを終了しても、前回最後に開いたサブメニューが記憶され、次回起動時に表示されます。ライブラリのメイン画面に戻るには、画面上部にあるサブメニュー名をタップします。

ミュージックプレーヤー

ミュージックプレーヤーはオーディオプレーヤーに統合されており、音楽ファイルを再生します。ライブラリの曲を選択すると、ミュージックプレーヤーが起動して自動的に曲が再生されます。ミュージックプレーヤーでは、以下のコントロールボタンを使用できます。


注意 ミュージックプレーヤー画面右上の **✕** アイコンをタップすると、オーディオプレーヤーが終了します。次回オーディオプレーヤーを起動したときは、ミュージックプレーヤーが開きます。**[ライブラリ]**をタップすると、オーディオプレーヤーのライブラリ画面に戻ります。



再生リスト

再生リストは連続再生を行うための音楽ファイル一覧です。本体メモリとmicroSDカードの再生リストが画面に表示されます。

再生リスト画面には次の再生リストが表示されます。

- Windows Media Player再生リスト:**
 Windows Media Player Mobileライブラリにある再生リストで(PCのWindows Media Playerに同期)、Windows Media Playerアイコン()が表示されます。オーディオプレーヤーのミュージックプレーヤーで再生できますが、編集を行うことはできません。
- カスタム再生リスト:** オーディオプレーヤーで作成した再生リストです。自由に編集できます。



- 注意**
- オーディオプレーヤーは、以下の場所について再生リストを検索します。
 デバイス : ¥Application Data¥HTC¥AudioManager¥playlists
 : ¥Playlists
 microSDカード: ¥メモリ カード¥Playlists
 - 上記フォルダは、オーディオプレーヤーで再生リストを作成したり、PCのWindows Media Playerの再生リストを同期するまで作成されません。
 - Windows Media Playerの再生リストが音楽、ビデオ、画像ファイルを含む場合は、オーディオプレーヤーでは音楽ファイルのみが認識されます。

再生リストを作成する

- ライブラリメイン画面で**[再生リスト]**をタップします。
- 再生リスト画面で**[メニュー]** > **[新規作成]**をタップします。
- 再生リスト名を入力し、**[OK]**をタップします。
- 再生リスト画面で作成した再生リストを選択し、**[編集]**をタップします。
- [メニュー]** > **[追加]**をタップします。
- 再生リストに追加する曲のタイトルにチェックを入れます。すべての曲を追加するときは、**[メニュー]** > **[すべて選択]**をタップします。

7. **[OK]**をタップすると、再生リストに登録された曲が表示されます。
8. **[OK]**をタップすると、再生リストが保存されます。保存を知らせるメッセージに対して**[ok]**をタップし、再生リストの一覧画面に戻ります。

再生リストを再生する

1. 再生リスト画面で再生リストを選択します。
2. 最初に再生する曲を選択します。オーディオプレーヤーが起動し、再生リストの再生が始まります。

注意 音楽ファイルが本体メモリまたはmicroSDカードから削除された場合、再生リストの内容は自動的に更新されません。再生リストの音楽ファイルが削除された場合は、通知メッセージが表示されます。

再生リストを編集する

1. 再生リスト画面で編集したい曲を選択します。
2. **[編集]**をタップします。
3. **[メニュー]**をタップし、編集オプションから項目を選択して、曲の追加やコピー、削除などを行います。
4. 編集が終わったら、**[OK]**を2回タップします。
5. 再生リスト画面に戻るには、再生リスト名をタップします。

再生リストを他の再生リストにコピーする

1. 再生リスト画面でコピーする再生リストを選択します。
2. **[メニュー]** > **[再生リストにコピー]** をタップします。
3. コピー先の再生リストをタップし、**[OK]**をタップします。新規の再生リストを作成する場合は、**[新規プレイリスト]**をタップします。

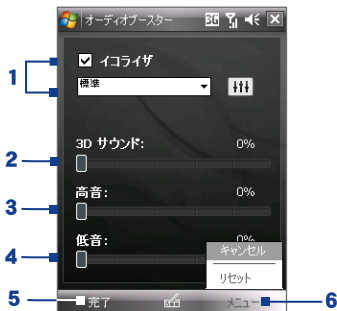
10.6 オーディオブースター

オーディオブースターは音楽を聴くときのサウンド設定を調節するためのプログラムです。オーディオブースターでは、3Dサウンドや高音・低音の調節をしたり、イコライザのプリセット設定をカスタマイズしたりできます。

オーディオブースターを開く

[スタート] > [プログラム] > [オーディオブースター] をタップします。

- 注意**
- オーディオブースターを起動するときは、イヤホンマイクを本体のミニUSB端子に接続する必要があります。
 - オーディオブースターは、Bluetoothヘッドセットでは利用できません。



名称	機能
1 イコライザ	イコライザのオン／オフを設定します。イコライザを有効にするには、[イコライザ] にチェックを入れて、イコライザ設定を調節します。詳細については、「イコライザのプリセットをカスタマイズする」(P.227)をご覧ください。
2 3D サウンド	3Dサウンド効果を設定します。3Dサウンドのスライダーをドラッグしてレベルを調整します。3Dサウンド効果をオフにするにはレベルを0%にします。
3 高音	高音強調効果を設定します。高音のスライダーをドラッグしてレベルを調整します。高音強調効果をオフにするにはレベルを0%にします。

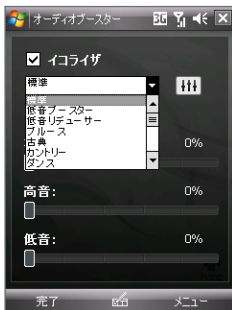
名称	機能
4 低音	低音強調効果を設定します。低音のスライダーをドラッグしてレベルを調整します。低音強調効果をオフにするにはレベルを0%にします。
5 完了	オーディオブースターの変更内容を適用します。
6 メニュー	変更内容を適用せずにオーディオブースターを閉じるには、 【メニュー】 > 【キャンセル】 をタップします。オーディオブースターの設定をリセットするには、 【メニュー】 > 【リセット】 をタップします。

イコライザ

イコライザでは、あらかじめ設定されているヒップホップ、ジャズ、ロックなどのプリセット設定を選択して、最適な音質で楽曲を再生することができます。また、イコライザを手動でカスタマイズして、好みの音質で楽曲を再生することもできます。

プリセットを選択する

1. **【イコライザ】** にチェックを入れて、イコライザを有効にします。
2. ドロップダウンメニューをタップして、リストからプリセットするイコライザを選択します。



イコライザのプリセットをカスタマイズする

1. **【イコライザ】** にチェックを入れて、イコライザを有効にします。
2. **|||** をタップします。
3. イコライザのコントロールをドラッグして、イコライザの設定を調節します。
イコライザの現在の設定値が各コントロールの上部に表示されます。
4. **【メニュー】** > **【プリセットとして保存】** をタップして設定内容を保存します。
5. プリセット名を入力して、**【完了】** をタップします。



作成したプリセット名がドロップダウンメニューに追加されます。

イコライザのプリセットを削除する

1. **【イコライザ】** にチェックを入れて、**|||** をタップします。
2. ドロップダウンメニューをタップして、リストから削除するイコライザのプリセットを選択します。
3. **【メニュー】** > **【プリセットを削除】** をタップします。

注意 カスタムプリセットのみ削除できます。あらかじめインストールされているイコライザプリセットは削除することはできません。